令和元年１０月１７日

台風１９号に伴う災害派遣

１　はじめに

令和元年１０月５日に発生した台風１９号は、１０月１２日から１３日にかけて、関東及び東北地方で甚大な被害を発生させました。亡くなられた方々に対してお悔やみ申し上げますとともに、被害に見舞われた方々にお見舞い申し上げます。

２　災害派遣部隊の活動

大村駐屯地では、第１６普通科連隊、第４施設大隊、第４後方支援連隊施設整備隊及び第１普通科直接支援中隊が、災害派遣に前進しました。

西部方面隊からの災害派遣部隊は、大村駐屯地の部隊の他に、大分県別府駐屯地の第４１普通科連隊、福岡駐屯地の第４後方支援連隊等、北部九州を担任する第４師団が基幹となり、災害派遣の支援隊を編成して現地に向かいました。

現在、東部方面隊の災害派遣を支援するため、長野県での活動を予定しています。

３　１９日（土）の四部隊合同自衛隊記念日行事市中行進

１０月１９日（土）には、大村市内の陸上自衛隊大村駐屯地・竹松駐屯地、海上自衛隊第２２航空群（大村基地）、航空自衛隊福江島分屯基地の４部隊合同の自衛隊記念日行事を予定してます。

大村駐屯地では、台風１９号の被害に伴う災害派遣支援部隊を東部方面隊に差し出していますが、行事を楽しみにされている皆様の思いと、長崎県での即応態勢のため残っている部隊もいることから、大村部隊からも参加をして４部隊での行事の実施をすることとしました。東部方面隊に部隊を差し出していることから一部予定の変更もありますが、行事を実施することに対してご理解いただきたいと存じます。

第16普通科連隊長兼ねて大村駐屯地司令　1等陸佐　南　野　延　寿